

2013年10月吉日

英語科主任、情報科主任、教育関係者各位

第3回「デジタル教材勉強会」(高校英語デジタル教科書がやってきた) in Tokyo
～英語授業力向上を目指して～ (第一次案内)

この勉強会も2年終えることができました。「みなさんで気軽にICT活用について勉強しましょう。」をスローガンにスタートし、大阪ではすでに7回開催、前は約250名というたくさんのご参加をいただきました。東京はやっと3回目にこぎつけました。今回は、デジタル教科書の事例はもちろんですが、数々の著書、NHK講座でもおなじみの、慶應大学・環境情報学部教授 田中 茂範 先生をお迎えし、デジタル教材の新しい活用法などを交え、これからの英語教育におけるICT活用事例についてお話をさせていただくことになりました。またタブレットを活用した英語の授業実践事例もご紹介します。参加者の皆さん同士での質問会も中で実施したいと考えています。仙台や大阪など他地域でも実施されていますので、どうぞよろしく願いいたします。

※「英語教育」で特集記事になったり、6月の大阪教育エキスポなどでも実施させていただいています。

日時 : 2013年11月23日(祝) 勤労感謝の日

午後1時～午後5時 12:30 受付

場所 : 株式会社大塚商会 本社 3F セミナールーム

〒102-8573 東京都千代田区飯田橋 2-18-4

地図 : <http://event.otsuka-shokai.co.jp/access/index.asp?mode=01>

JR 総武線「飯田橋駅」東口 JR 総武線「水道橋駅」西口 徒歩6分

参加費 : 500円(事前予約制)

申し込み方法 : 大塚商会イベント・セミナー <http://www.otsuka-shokai.co.jp/events/>

「第3回デジタル教材勉強会」よりお申し込み下さい。

定員 : 120名 事前申し込み順

内容 : デジタルツールを使った授業方法についての情報交換・英語授業力の向上

対象 : 英語教育、ICT教育に興味・関心をもつ教育関係者ならどなたでも構いません

主催 : 株式会社大塚商会

共催 : 英語デジタル教材勉強会

協力 : 英語教育・達人セミナー

後援 : 桐原、東京書籍、ビッツパズル、三省堂、大修館書店、ベネッセコーポレーション、公益財団法人日本英語検定協会、アルク、ケンブリッジ大学出版局、Ditt(デジタル教科書教材協議会)、ワオ・コーポレーション、カシオ計算機、開隆堂、朝日新聞国際本部、文英堂、啓林館、数研出版、EF International Language Centers、ELPA(英語運用能力評価協会)

等、

※ご後援いただける研究会、企業さんにご連絡下さい。

AGENDA

受付 12:30～

1. 13:00-13:10 オープニング 「いよいよ導入された デジタル教科書とは？」
2. 13:10-14:30 「新しいメディアの英語教育における可能性」慶應大学 田中茂範教授
3. 14:40-15:20 「高校英語デジタル教科書」「ICT機器」デモ
フロア等で、ポスターセッション形式
啓林館、増進堂、三省堂、桐原、東京書籍、第一学習社、パイオニア、数研出版、文英堂（予定 順不同）
4. 15:20-16:20 会場からの事例紹介 「となりの学校は何してる？」
 - 1) 「掴んで・離さず・その気にさせる デジタル教材活用事例」
浦和実業学園高等学校 唐澤 博
 - 2) 「「ICT 機器活用で加速・拡大・深化・発展する活動例」
新潟県立燕中等教育学校 須貝 文弘
 - 3) 「「iPad アプリ利用で導入と理解を英語で」」
大阪府立学校指導教諭 溝畑 保之
5. 16:20-17:10 デジタル教材 共有 「どのように使っていく？デジタル教材！！」
質疑応答と iPad 版デジタル教科書のデモと恒例のアプリ紹介
羽衣学園高校 米田謙三
(浦和実業学園高等学校 唐澤 博)

♪勉強会のあとは、懇談会(意見交換会)別途参加費必要 も予定しています♪

ご参加頂ける先生は、浦和実業 唐澤までメールでお申し込みください。

hikrs@yahoo.co.jp 締め切りは前日までとしますが、会場の都合もありますのでできるだけお早目をお願いします。

例) ●●高等学校・中学校 御芳名

意見交換会参加 (意見交換会 参加費 実費 3,000 円程度)